



☆ 発行所 ☆
 『おはよう愛宕山新聞社』
 〒741-0071 ☎&Fax31-3383
 岩国市牛野谷町3-75-19
 郵便振替 01510-0-19089
 おはよう愛宕山新聞社

県市が都市計画の変更手続き

愛宕山は第二種住居地域に

21世紀の理想の住宅地を
 作るという夢を吹いて進めら
 れた「愛宕山新住宅市街地
 開発事業」が中止され、そ

のベースとなる第一種中高
 層住居専用地域の指定をこ
 の度変更する方針が固まっ
 た。11月1日の市報や挟み

こつした施設は都市計画上
 建設出来ない。
 このため県・市の都市計
 画変更に使済してこの区域
 の用途を変更する計画なの
 だ。1日から市都市計画課
 でこうした都市計画の変更
 について素案の閲覧が可能
 となった。



達された関連
 資料によれば
 愛宕山の防衛
 省へ売却した
 用地と消防施
 設を作る隣の
 市有地など約
 79haがその対
 象で、第二種
 住居地域とし
 て変更しよう
 としている。
 防衛省は取得
 した用地に米
 軍住宅やスポ
 ーツ施設を計
 画しているが
 このままでは



しかしそもそも今回都市
 計画の最も大きな変更の課
 題は「愛宕山の用途地域」
 を変えること、市報の記事
 や折り込まれた資料からは
 このほか、計画変更の説
 明会や公聴会での口述、縦
 覧や意見書の提出など何段
 階もの手続きが進められる
 ので注目が必だ。



説明会は11日
 素案の公表は9日まで

きむらゆういち作
 第五十六回 岩国市民文化祭参加
 11月25日 14時開演
 岩国市民会館

とりのみえずは11月11日、
 シンフォニア岩国で19時か
 ら説明会が開催される。ま
 ずこの説明会に参加し、こ
 れからの動きを把握しよう。

その様な具体
 的な事は一切
 判らない。愛
 宕山の「愛」
 の字も出て来
 ないのだ。
 意図的に隠
 しているとし
 か思えないこ
 うした手法は
 十数年前に自
 分たちがあお
 って進めた失
 政を誰も責任
 も取らずに
 替ろうとして
 いる現実がある。

11-9 活かす会 緊急学習会
 市民を翻弄し続ける
 艦載機とオスプレイと米兵犯罪。そして「愛宕山」
 多くの課題を抱えたイワクニの今を考え、みんなで学習する
 機会を持ちました。傍若無人の米軍と日本政府に対し怒りの
 声を上げ、オスプレイは勿論愛宕山米軍住宅計画の撤回に向
 けた学習会です。是非多くの皆さんがご出席いただき、ともに
 考え行動しましょう。
 日時・11月9日(金)19時~20時半
 会場・岩国市民会館 第4研修室
 主催・住民投票の成果を活かす岩国市民の会
 お問合せ090-7899-2730(大川)

たむら
 じゅんげんの
 たむら
 じゅんげんの
 たむら
 じゅんげんの

愛宕山で、医療センター
 の建設が佳境に入った。恐
 らく内装工事が集中してい
 る模様で、多くの業者が現
 場に入っている。市が里道
 や水路を集合させ公社と交
 換した用地が、最近その労
 働者の駐車場になった。ざ
 つと数えて20台はいるだろ
 う。凄いな人数の人たちがこ
 こで働いているのだ。▼散
 歩の途中でその駐車車両を
 見てビックリ、殆どが県外
 ナンバー。山口ナンバーな
 ど極まれで、遠くは宮城や
 大牟田とか全国各地に及ん
 でいる。それにしても今行
 われている仕事は市内業者
 でも十分こなせるはず、大
 牟田の元請け業者に殺到し各
 地の業者が参入しているの
 だろう。▼そう言えば、沖
 合移設事業の時も地元には
 お金が落ちないと話題にな
 った。岩国は今最も求人状
 況が良いそうだが、それで
 も現実はこの始末。これか
 ら愛宕山では消防署など多
 くのプロジェクトが継続す
 るが、地元企業がもつとこ
 うした現場に参入出来るよ
 う行政の配慮も必要だろう。

ほくと県外車
 愛宕山で、医療センター
 の建設が佳境に入った。恐
 らく内装工事が集中してい
 る模様で、多くの業者が現
 場に入っている。市が里道
 や水路を集合させ公社と交
 換した用地が、最近その労
 働者の駐車場になった。ざ
 つと数えて20台はいるだろ
 う。凄いな人数の人たちがこ
 こで働いているのだ。▼散
 歩の途中でその駐車車両を
 見てビックリ、殆どが県外
 ナンバー。山口ナンバーな
 ど極まれで、遠くは宮城や
 大牟田とか全国各地に及ん
 でいる。それにしても今行
 われている仕事は市内業者
 でも十分こなせるはず、大
 牟田の元請け業者に殺到し各
 地の業者が参入しているの
 だろう。▼そう言えば、沖
 合移設事業の時も地元には
 お金が落ちないと話題にな
 った。岩国は今最も求人状
 況が良いそうだが、それで
 も現実はこの始末。これか
 ら愛宕山では消防署など多
 くのプロジェクトが継続す
 るが、地元企業がもつとこ
 うした現場に参入出来るよ
 う行政の配慮も必要だろう。